

国立大学に合格した先輩の話を聞く「進路座談会」を実施しました。

令和3年3月19日(金) 1・2年生対象として進路座談会が行われました。大学に合格し進路が決まった先輩の話(卒業生)を聞くことで、自らの進路を考え、これからの学校生活を有意義に過ごすためのよい契機となりました。

『生徒の感想』・・・これから高校生活をどのように変えていきますか。

【1学年】



- ・大学調べは早い段階から行い、勉強時間は自分で作り、移動や休み時間を大切にす。また、わからないところは友達や先生に聞き、そのままにしないようにする。
- ・もっと進んで大学調べをしようと思った。また、目標をつくって勉強をしたい。本格的に受験勉強が始まったときに、焦らなくてもよいように今のうちから学習習慣を身につけたい。
- ・自分の苦手な英語がこれから重要になってくるので、まずは単語から少しずつ覚えて、長文がすらすら読めるように努力したい。
- ・古文単語や英単語は軽い気持ちで小テストを受験しない。あいまいな部分が多く残っているので、春休み中にしっかり復習していきたい。
- ・先輩方のお話を聞いて思ったことは、思考力を鍛えること

は、大学受験だけではなく、その先にも生きてくるということです。まずは目の前の課題をしっかりとこなして、空いた時間に過去問を解いたりして、夢の実現のためにがんばっていきたいです。

【2学年】



- ・これからは2つのことを実践したいです。ひとつは単語をとにかく覚えること、もうひとつは時間を大切にすることです。基礎からしっかり積み重ねていきたいです。
- ・古文、英語ともに単語の勉強が大切ということで、寝る前に単語を20個ずつ覚えていきたい。
- ・模試は自分の学力や苦手分野を知るよい機会だということを知ったので、1回1回を無駄にせず、見直しをしっかりとしたいと思います。
- ・私も先輩方のように通学中のバスの中や休み時間を使って単語帳を見ているので、今後も続けたいと思った。また、苦手教科の対策は早めにするべきと聞き、少しずつ苦手教科を克服していきたいと思った。
- ・私は自宅では集中して勉強できる時間が長く保てないので、学校で放課後に残って勉強する日をつくろうと思

う。また、寝る前に古典単語や英単語を少しでも覚えるようにしていきたい。

・今よりも学習時間を増やして、苦手科目をなくせるようにしたいです。また、授業を1つひとつ大切にす、そのときに理解していきたいです。